

発日東広監第23号
令和元年11月5日

日向東臼杵広域連合
広域連合長 十屋 幸平 様

日向東臼杵広域連合
監査委員 成合 学
監査委員 甲斐 秀徳

平成30年度日向東臼杵広域連合歳入歳出決算審査意見について

地方自治法第292条の規定により準用する同法第233条第2項の規定に基づき、審査に付された平成30年度歳入歳出決算書、決算附属書類及び証書類を審査したので、その結果について次のとおり意見を提出します。

目 次

	頁
第1 審査の対象	1
第2 審査の期間	1
第3 審査の方法	1
第4 審査の結果	1
第5 審査の概要	1
1 歳 入	2
第1款 分担金及び負担金	2
第2款 使用料及び手数料	3
第3款 国庫支出金	3
第4款 県支出金	4
第5款 財産収入	4
第6款 寄附金	4
第7款 繰入金	4
第8款 繰越金	5
第9款 諸収入	5
第10款 組合債	6
2 歳 出	6
第1款 議会費	6
第2款 総務費	7
第3款 衛生費	8
第4款 公債費	8
第5款 予備費	9
第6 実質収支に関する調書	9
第7 財産に関する調書	9
1 公有財産	9
2 物 品	9
3 基 金	10
むすび	11
決算審査資料	13

凡 例

- 1 文中及び表中の円単位以外で表示した金額及び各比率は、表示単位未満で四捨五入している。また、合計と内訳を一致させるため調整を行っている。
- 2 「ポイント」は、前年度の%との比較である。
- 3 各表中の符号等の用法は、次のとおりである。

「 0.0 」	……………	該当数値はあるが、単位未満のもの
「 △ 」	……………	マイナス
「 — 」	……………	該当数値のないもの
「 皆増 」	……………	前年度に該当数値がなく、全額増加したもの
「 皆減 」	……………	当年度に該当数値がなく、全額減少したもの

平成30年度 日向東臼杵広域連合歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

平成30年度日向東臼杵広域連合歳入歳出決算

第2 審査の期間

令和元年6月27日から10月7日まで

第3 審査の方法

- 1 審査に当たっては、審査に付された歳入歳出決算書及び附属書類が地方自治法等の関係法令の規定に基づいて作成されているか、計数は正確で適正に処理されているかについて確認するとともに、予算は法令等に基づいて適切に執行されているかなど、予算の執行状況とその事務処理の適否等について審査した。
- 2 審査は、関係諸帳簿と証拠書類等との照合のほか、関係職員から説明を聴取するなどして実施し、主な建設工事等については実地に現場を確認するなどして実施した。

第4 審査の結果

審査に付された歳入歳出決算書及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数においても正確で、平成30年度における歳入歳出予算の執行状況は、おおむね適正であると認められた。

第5 決算の概要

当年度の決算額は、

歳	入	583,665,096円
歳	出	570,304,306円
歳入歳出差引残額		13,360,790円
翌年度へ繰り越すべき財源		0円
実質収支額		13,360,790円

であり、前年度に比べ歳入は 15,382,676円(2.6%)、歳出は 9,645,284円(1.7%)それぞれ減少している。

1 歳入

歳入の決算額は、

予 算 現 額	583,000,000 円
調 定 額	583,665,096 円
収 入 済 額	583,665,096 円
収 入 未 済 額	0 円

となっている。

収入済額の予算現額に対する比率は 100.1%で、調定額に対する比率は 100.0%である。

収入済額を款別にみると、次のとおりである。

表1

(単位：円・%)

款 別	平成30年度		平成29年度		比 較 増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	率
分担金及び負担金	554,883,805	95.1	561,916,598	93.8	△ 7,032,793	△ 1.3
使用料及び手数料	28,260,560	4.8	30,824,160	5.1	△ 2,563,600	△ 8.3
国庫支出金	0	-	0	-	0	-
県支出金	0	-	0	-	0	-
財産収入	105,204	0.0	162,100	0.0	△ 56,896	△ 35.1
寄附金	0	-	0	-	0	-
繰入金	0	-	5,820,120	1.0	△ 5,820,120	皆減
繰越金	0	-	0	-	0	-
諸収入	415,527	0.1	324,794	0.1	90,733	27.9
組合債	0	-	0	-	0	-
合 計	583,665,096	100.0	599,047,772	100.0	△ 15,382,676	△ 2.6

第1款 分担金及び負担金

予 算 現 額	555,243,000 円
調 定 額	554,883,805 円
収 入 済 額	554,883,805 円

収入済額の予算現額に対する比率は 99.9%で、調定額に対する比率は 100.0%である。

収入済額を項別にみると、次のとおりである。

表2

(単位：円・%)

項 別	平成30年度	平成29年度	比 較 増 減	
			金 額	率
分 担 金	500,127,000	507,042,000	△ 6,915,000	△ 1.4
負 担 金	54,756,805	54,874,598	△ 117,793	△ 0.2
合 計	554,883,805	561,916,598	△ 7,032,793	△ 1.3

1 分担金

前年度に比べ 6,915,000 円 (1.4%) 減少している。これは、清掃分担金 (最終処分場) 1,776,000 円等の増加はあるものの、保健衛生分担金 (斎場施設) 4,666,000 円及び清掃分担金 (ごみ処理施設) 4,662,000 円の減少によるものである。

2 負担金

前年度に比べ 117,793 円 (0.2%) 減少している。これは、下水道汚泥処理負担金の減少によるものである。

第2款 使用料及び手数料

予 算 現 額	27,601,000 円
調 定 額	28,260,560 円
収 入 済 額	28,260,560 円

収入済額の予算現額に対する比率は 102.4%、調定額に対する比率は 100.0%である。

収入済額を項別にみると、次のとおりである。

表3

(単位：円・%)

項 別	平成30年度	平成29年度	比 較 増 減	
			金 額	率
使 用 料	28,260,560	30,824,160	△ 2,563,600	△ 8.3
手 数 料	0	0	0	-
合 計	28,260,560	30,824,160	△ 2,563,600	△ 8.3

1 使用料

前年度に比べ 2,563,600 円 (8.3%) 減少している。これは、保健衛生使用料 (斎場使用料) の減少によるものである。

2 手数料

手数料収入はない。

第3款 国庫支出金

予 算 現 額	1,000 円
調 定 額	0 円
収 入 済 額	0 円

当年度も、前年度と同様に国庫支出金の収入はない。

第4款 県支出金

予 算 現 額	1,000 円
調 定 額	0 円
収 入 済 額	0 円

当年度も、前年度と同様に県支出金の収入はない。

第5款 財産収入

予 算 現 額	66,000 円
調 定 額	105,204 円
収 入 済 額	105,204 円

収入済額の予算現額に対する比率は 159.4%、調定額に対する比率は 100.0%である。

収入済額を項別にみると、次のとおりである。

表4

(単位：円・%)

項 別	平成30年度	平成29年度	比 較 増 減	
			金 額	率
財産運用収入	105,204	162,100	△ 56,896	△ 35.1
財産売払収入	0	0	0	-
合 計	105,204	162,100	△ 56,896	△ 35.1

1 財産運用収入

前年度に比べ 56,896 円 (35.1%) 減少している。これは、利子及び配当金の減少によるものである。

2 財産売払収入

財産売払収入はない。

第6款 寄附金

予 算 現 額	1,000 円
調 定 額	0 円
収 入 済 額	0 円

当年度も、前年度と同様に寄附金の収入はない。

第7款 繰入金

予 算 現 額	2,000 円
調 定 額	0 円
収 入 済 額	0 円

収入済額を項別にみると、次のとおりである。

表5

(単位：円・%)

項 別	平成30年度	平成29年度	比較増減	
			金額	率
基金繰入金	0	5,820,120	△ 5,820,120	皆減

前年度に比べ 5,820,120 円皆減となっている。これは、火葬場施設整備基金繰入金の皆減によるものである。

第8款 繰越金

予 算 現 額	1,000 円
調 定 額	0 円
収 入 済 額	0 円

当年度も、前年度と同様に繰越金の収入はない。

第9款 諸収入

予 算 現 額	83,000 円
調 定 額	415,527 円
収 入 済 額	415,527 円

収入済額の予算現額に対する比率は 500.6%、調定額に対する比率は 100.0%である。

収入済額を項別にみると、次のとおりである。

表6

(単位：円・%)

項 別	平成30年度	平成29年度	比較増減	
			金額	率
預 金 利 子	75	125	△ 50	△ 40.0
雑 入	415,452	324,669	90,783	28.0
合 計	415,527	324,794	90,733	27.9

1 預金利子

前年度に比べ 50 円 (40.0%) 減少している。これは、預金利子の減少によるものである。

2 雑入

前年度に比べ 90,783 円 (28.0%) 増加している。これは、自動車損害共済金 27,550 円等の減少はあるものの、鉄骨廃材処分費 113,850 円等の増加によるものである。

第10款 組合債

予 算 現 額	1,000 円
調 定 額	0 円
収 入 済 額	0 円

当年度も、前年度と同様に組合債の収入はない。

2 歳 出

歳出の決算額は、

予 算 現 額	583,000,000 円
支 出 済 額	570,304,306 円
翌 年 度 繰 越 額	0 円
不 用 額	12,695,694 円

となっている。

予算執行率は 97.8%（前年度 97.3%）である。

支出済額を款別にみると、次のとおりである。

表7

(単位：円・%)

款 別	平成30年度		平成29年度		比 較 増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	率
議 会 費	785,799	0.2	748,129	0.1	37,670	5.0
総 務 費	33,609,638	5.9	32,863,936	5.7	745,702	2.3
衛 生 費	404,549,686	70.9	409,207,520	70.6	△ 4,657,834	△ 1.1
公 債 費	131,359,183	23.0	137,130,005	23.6	△ 5,770,822	△ 4.2
予 備 費	0	-	0	-	0	-
合 計	570,304,306	100.0	579,949,590	100.0	△ 9,645,284	△ 1.7

第1款 議会費

予 算 現 額	1,104,000 円
支 出 済 額	785,799 円
不 用 額	318,201 円

予算執行率は、 71.2%（前年度 70.4%）である。

支出済額を項別にみると、次のとおりである。

表8 (単位：円・%)

項 別	平成30年度	平成29年度	比較増減	
			金額	率
議 会 費	785,799	748,129	37,670	5.0

前年度に比べ 37,670 円 (5.0%) 増加している。これは、需用費 25,147 円の減少はあるものの、報酬 32,000 円及び旅費 23,149 円等の増加によるものである。

不用額 318,201 円は、執行残によるものである。

第2款 総務費

予 算 現 額	34,798,000 円
支 出 済 額	33,609,638 円
不 用 額	1,188,362 円

予算執行率は、96.6% (前年度 96.1%) である。

支出済額を項別にみると、次のとおりである。

表9 (単位：円・%)

項 別	平成30年度	平成29年度	比較増減	
			金額	率
総 務 管 理 費	33,448,934	32,694,018	754,916	2.3
選 挙 費	106,841	112,908	△ 6,067	△ 5.4
監 査 委 員 費	53,863	57,010	△ 3,147	△ 5.5
合 計	33,609,638	32,863,936	745,702	2.3

1 総務管理費

前年度に比べ 754,916 円 (2.3%) 増加している。これは、備品購入費 126,500 円、旅費 6,205 円の減少はあるものの、使用料及び賃借料 394,903 円、負担金、補助及び交付金 222,974 円及び職員手当等 125,777 円等の増加によるものである。

2 選挙費

前年度に比べ 6,067 円 (5.4%) 減少している。

3 監査委員費

前年度に比べ 3,147 円 (5.5%) 減少している。

不用額 1,188,362 円は、主に総務管理費 1,123,066 円で、執行残によるものである。

第3款 衛生費

予 算 現 額	414,559,000 円
支 出 済 額	404,549,686 円
不 用 額	10,009,314 円

予算執行率は、97.6%（前年度96.9%）である。

支出済額を項別にみると、次のとおりである。

表10 (単位：円・%)

項 別	平成30年度	平成29年度	比 較 増 減	
			金 額	率
保 健 衛 生 費	53,390,891	59,336,007	△ 5,945,116	△ 10.0
清 掃 費	351,158,795	349,871,513	1,287,282	0.4
合 計	404,549,686	409,207,520	△ 4,657,834	△ 1.1

1 保健衛生費

前年度に比べ 5,945,116 円 (10.0%) 減少している。これは、需用費 1,845,006 円等の増加はあるものの、工事請負費 8,552,520 円等の減少によるものである。

2 清掃費

前年度に比べ 1,287,282 円 (0.4%) 増加している。これは、ごみ処理施設費の原材料費 2,730,348 円、工事請負費 1,512,000 円及び委託料 992,703 円等の減少はあるものの、最終処分場費の負担金、補助及び交付金 2,099,822 円、ごみ処理施設費の負担金、補助及び交付金 2,505,244 円及び需用費 1,742,884 円等の増加によるものである。

不用額 10,009,314 円は、保健衛生費 2,334,109 円及び清掃費 7,675,205 円で、執行残によるものである。

第4款 公債費

予 算 現 額	131,539,000 円
支 出 済 額	131,359,183 円
不 用 額	179,817 円

予算執行率は、99.9%（前年度99.8%）である。

支出済額を項別にみると、次のとおりである。

表11 (単位：円・%)

項 別	平成30年度	平成29年度	比 較 増 減	
			金 額	率
公 債 費	131,359,183	137,130,005	△ 5,770,822	△ 4.2

前年度に比べ 5,770,822 円 (4.2%) 減少している。これは、平成14年度に借り入れた組合債(斎場施設)の償還が平成29年度で終了したことによる元金 4,840,639 円及び利子 930,183 円の減少によるものである。

当年度における借入金(元金)の状況は、次のとおりである。

表12

(単位：千円)

区 分	平成29年度 末現在高	平成30年度 発行額	平成30年度 償還額	差引現在高
ごみ処理施設	422,281	0	77,066	345,215
斎場施設	94,488	0	51,872	42,616
合 計	516,769	0	128,938	387,831

第5款 予備費

予 算 額	1,000,000 円
充 用 額	0 円
予 算 現 額	1,000,000 円
不 用 額	1,000,000 円

第6 実質収支に関する調書

実質収支に関する調書の計数は、正確であると認められ、その額は 13,361 千円で前年度に比べ 5,737 千円減少している。

第7 財産に関する調書

1 公有財産

公有財産の当年度末現在高は、土地 27,438 m²、建物 6,101 m²で前年度と変動はない。

2 物 品

物品の当年度末の現在高は、貨物自動車 が 2 台であり、前年度と変動はない。

3 基 金

基金の状況は、次のとおりである。

表13

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	当年度中増減高	当年度末現在高
財 政 調 整 基 金	27,068	2,807	29,875
一般廃棄物最終処分場 施設整備基金	14,944	1,957	16,901
火葬場施設整備基金	27,834	5,502	33,336
ごみ処理施設整備基金	302,256	10,832	313,088
合 計	372,102	21,098	393,200

むすび

当年度の決算額は、歳入総額 5 億 8,366 万円、歳出総額 5 億 7,030 万円で、前年度に比べ歳入で 1,539 万円 (2.6%)、歳出では 965 万円 (1.7%) それぞれ減少している。その結果、実質収支額は 1,336 万円となっている。

各施設の管理運営状況をみると、まず、東郷霊苑については、当年度の使用状況が 1,240 件で、前年度より 92 件 (6.9%) の減となっており、内訳は火葬件数が 92 件減少し、待合室の使用件数について増減はない。

また、施設の維持管理については、「第 2 次日向地区斎場東郷霊苑管理運営中期計画 (計画期間：平成 28 年度～令和 2 年度)」に基づいて、A 系統誘引排風機取替工事及びメタル冷却ファン等取替工事が行われている。

次に、清掃センターについては、ごみの焼却量が 23,406 トンとなり、「焼却処理施設延命化長期計画書 (計画期間：平成 21 年度～平成 30 年度)」に掲げるごみ減量化の観点からは、基準年度の平成 19 年度焼却量 (31,208 トン) に対し 25% の削減実績となっており、減量目標の 20% を大きく上回っている。

また、施設の設備機器類については、長寿命化計画 (長期施設整備計画) に基づいて計画的な維持補修工事等が実施され、それぞれの機能回復が図られるとともに、焼却処理により発生する排ガス等については、各汚染物質の分析検査結果が基準値内の適正な数値を保持しており、周辺環境の保全に沿った管理運営がなされている。

以上のとおり、各施設の管理運営については、おおむね適正に執行され、効率的な共同処理が行われている。

引き続き、それぞれの個別計画等に基づくことはもとより、予防保全や予知保全への柔軟な対応についても取り入れた効果的、効率的な維持管理と、将来の財政負担の縮減・平準化の取組を進めることが求められる。

今後とも、広域計画に基づきながら、事務事業の効率化と安全で安定した施設の管理・運営に努められることを望むものである。

資料1 人口の推移

区 分	平成31年3月末日現在		平成30年3月末日現在		平成29年3月末日現在	
	人口(人)	前年比(%)	人口(人)	前年比(%)	人口(人)	前年比(%)
日向市	60,044	△ 1.0	60,625	△ 0.9	61,152	△ 0.5
門川町	17,524	△ 1.1	17,713	△ 1.0	17,894	△ 0.9
美郷町	4,909	△ 3.3	5,076	△ 3.0	5,234	△ 2.6
諸塚村	1,520	△ 4.3	1,588	△ 3.5	1,646	△ 3.4
椎葉村	2,560	△ 1.8	2,608	△ 2.3	2,670	△ 1.8
合 計	86,557	△ 1.2	87,610	△ 1.1	88,596	△ 0.8

資料2 ごみ焼却量の推移

区 分	平成30年度		平成29年度		平成28年度	
	量(t)	前年比(%)	量(t)	前年比(%)	量(t)	前年比(%)
日向市	16,807	5.4	15,939	△ 0.5	16,012	△ 3.2
門川町	5,201	0.5	5,173	1.0	5,122	0.4
美郷町	844	4.6	807	1.1	798	△ 4.1
諸塚村	185	△ 1.1	187	△ 11.4	211	△ 2.3
椎葉村	369	4.2	354	△ 1.7	360	△ 4.5
合 計	23,406	4.2	22,460	△ 0.2	22,503	△ 2.4

※ 平成19年度(基準年度) 31,208(t)

資料3 日向地区斎場東郷霊苑使用件数の推移

区 分	平成30年度		平成29年度		平成28年度	
	件	前年比(%)	件	前年比(%)	件	前年比(%)
日向市	748 (42)	△ 7.9	812 (43)	10.6	734 (45)	2.9
門川町	253 (5)	△ 2.7	260 (3)	5.3	247 (4)	0.0
美郷町	144 (10)	△ 10.0	160 (9)	8.8	147 (12)	19.5
諸塚村	36	2.9	35 (2)	12.9	31	14.8
椎葉村	31	△ 13.9	36	71.4	21	△ 40.0
その他	28	△ 3.4	29	△ 9.4	32 (2)	△ 11.1
合 計	1,240 (57)	△ 6.9	1,332 (57)	9.9	1,212 (63)	2.6

※ 使用件数のうち待合室等の使用件数は、括弧書きで再掲している。

資料4 焼却量等の推移

区 分	単位	平成30年度		平成29年度		平成28年度	
		量	前年比(%)	量	前年比(%)	量	前年比(%)
ごみ焼却量	t	23,406	4.2	22,460	△ 0.2	22,503	△ 2.4
電力使用量	kwh	1,737,223	2.9	1,688,574	1.3	1,667,274	△ 2.6
A重油使用量	kℓ	10.0	△ 33.3	15.0	23.0	12.2	△ 25.2
灰搬出量	t	2,436	6.3	2,291	△ 4.3	2,394	△ 6.8

資料5 ダイオキシン類等測定分析結果の推移(清掃センター)

測定項目	単位	基準値	平成30年度		平成29年度		平成28年度		
			1号炉	2号炉	1号炉	2号炉	1号炉	2号炉	
ダイオキシン類	排ガス	ng-TEQ/m ³ N	5	0.026	0.07	0.016	0.051	0.012	0.086
	飛灰	ng-TEQ/g	3	0.200	0.170	0.086	0.086	0.13	0.059
	焼却灰	ng-TEQ/g	3	0.00023	0.00049	0.00025	0.0014	0.00032	0.000065
一酸化炭素	ppm	100	2	2	3	3	3	3	
ばいじん	g/m ³ N	0.15	0.004未満	0.005未満	0.004	0.005未満	0.005未満	0.005未満	
塩化水素	mg/m ³ N	700	120	150	150	130	71	52	
硫黄酸化物	m ³ N/h	50~60	0.72	0.69	0.68	0.52	0.63	0.57	

※ ダイオキシン類の数値は毒性等量

資料6 ダイオキシン類等測定分析結果の推移(日向地区斎場東郷霊苑)

測定項目	単位	平成30年度	平成29年度	平成28年度
ダイオキシン類(排ガス)	ng-TEQ/m ³ N	0.58	6.30	7.80
一酸化炭素	ppm	7.00	5.00	9.00
ばいじん	g/m ³ N	0.005未満	0.005未満	0.005未満
塩化水素	mg/m ³ N	5.00	5.00	11.00
硫黄酸化物	m ³ N/h	0.072	0.027	0.021

※ ダイオキシン類の数値は毒性等量

資料7の① 事業別分担金の内訳

(単位：千円・%)

区分	一般管理 分担金	斎場施設 運営管理費	斎場施設 建設費	最終処分場 建設費	ごみ処理施設 運営管理費	ごみ処理施設 建設費	合計	構成比
日向市	17,990	12,680	34,248	-	167,893	50,438	283,249	56.6
門川町	8,264	5,170	11,634	7,020	62,869	18,073	113,030	22.6
美郷町	4,097	3,163	4,999	2,474	22,025	5,871	42,629	8.5
諸塚村	3,198	1,467	3,219	1,254	16,365	4,026	29,529	5.9
椎葉村	3,307	1,358	3,123	1,583	17,816	4,503	31,690	6.4
合計	36,856	23,838	57,223	12,331	286,968	82,911	500,127	100.0

資料7の② 事業別分担金の繰越額内訳

(単位：円・%)

区分	一般管理 分担金	斎場施設 運営管理費	斎場施設 建設費	最終処分場 建設費	ごみ処理施設 運営管理費	ごみ処理施設 建設費	合計	構成比
日向市	1,220,540	1,556,023	147,907	-	3,321,456	206,822	6,452,748	48.3
門川町	617,842	634,486	49,999	891,854	1,243,903	74,963	3,513,047	26.3
美郷町	301,737	388,457	21,602	314,800	435,491	23,718	1,485,805	11.1
諸塚村	227,633	180,175	14,473	159,860	323,077	15,803	921,021	6.9
椎葉村	236,889	167,321	13,262	201,632	351,540	17,525	988,169	7.4
合計	2,604,641	2,926,462	247,243	1,568,146	5,675,467	338,831	13,360,790	100.0